



# シルバーいなぎ

平成 23 年 5 月 1 日発行  
第 43 号  
稲城市シルバー人材センター  
広報委員会

## 東日本大震災の悲痛な惨禍を乗り越えよう

3 月 11 日に発生した「2011 年東北地方太平洋沖地震」(気象庁命名)では東北・関東地方太平洋沿岸が未曾有の巨大津波に襲われ甚大な災害を被りました。

それに伴い、尊い命を失われた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。この悲痛な惨禍を私たちはしっかりと受けとめ、乗り越えることが犠牲者へ酬いる道だと思います。

## 公益社団法人のスタートを迎えて

### ● 3つの大原則を守ります

会長 三澤 一彦



公益社団法人稲城市シルバー人材センター出発に際しご挨拶申し上げます。センターの過去 30 年の伝統を引き継ぎ、私達は新たな公益社団法人を築いて行かなければなりません。従来の自主的・主体的、共働・共助の理念を基に新たな定款自治と諸規定の遵守という自己責任が問われています。その責任を果たすには次の 3 つの大きな原則に則ることが不可欠であります。

①適正な組織体制の維持(意思決定、業務執行とその監督)②透明性と説明責任(情報公開)③法令遵守(諸規定)等を厳格に守り、私はセンター運営に尚一層の努力を致したいと思っております。会員の皆様のご協力とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

### ● 公益法人の自信と誇りを持って

副会長 小山 庸夫



稲城市シルバー人材センターは、4 月 1 日から公益社団法人としてスタートしました。同時に私も副会長兼総務部会部長に就任いたしました。公益法人の会員として、自信と誇りを持って就業し、地域社会に貢献することで、公益法人としての地位を確かなものとしてまいりましょう。

微力ではありますがセンターの発展のため全力でとりくみますので、会員の皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

### ● 新しい公益社団法人の旅立ち

常務理事 宮澤 洋



平成 23 年度最初の「シルバーいなぎ(第 43 号)」発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年は、当センターにとって新たな歴史の 1 ページとなる公益社団法人となるために会員の皆様方から全面的なご支援をいただき、4 月 1 日に公益社団法人稲城市シルバー人材センターが誕生いたしました。

今後、この新しい公益社団法人としてのシルバー人材センターが、地域社会に期待され親しまれるようなセンターとなるように、会長を中心として皆様と一緒に力をあわせ頑張ってまいりたいと思っております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

## 社団法人最後の定期総会開催される

去る 3 月 10 日に平成 23 年第 1 回定期総会が稲城市立中央文化センターホールにて開催されました。

○三澤会長挨拶では、当センターが社団法人として 30 年余の先人の活動に幕を下ろす感謝の言葉が述べられました。

○上程議案は、◇第 1 号議案 平成 22 年度一般会計補正予算(第 1 号)(案)、◇第 2 号議案 平成 23 年度収支予算書修正(案)、◇第 3 号議案 会費規程(案)はそれぞれ承認されました。

○報告事項は、宮澤常務理事から公益社団法人移行に関する経過報告があり、社団法人最後の総会は無事終了しました。(3 頁に関連記事掲載)



公益社団法人 稲城市シルバー人材センター組織体制

◆公益社団法人として厳格な公益目的事業の推進が求められています。この使命を果たすため、実行力のある効率的な組織運営を期待する体制としています。

就業適正化特別委員会

入札・配分金特別委員会

事務局

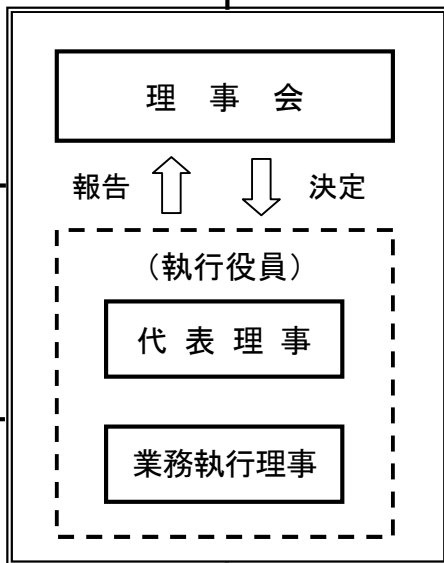
事業部会  
安全管理委員会

女性就業推進委員会

総務部会  
広報委員会

総会

監事



◆監事

金子 純郎	国府田 勇
-------	-------

◆理事

会 長	三澤 一彦
副 会 長	小山 庸夫
常務理事	宮澤 洋
理 事	入江 宏
理 事	牛山 榮子
理 事	田中 龍男
理 事	新井田 修
理 事	西 功
理 事	半杭 弘子
理 事	古谷 治郎

部会部員 委員会委員 関係団体担当 地区長 班長 地区担当理事氏名

◆総務部会部員及び事業部会部

◆委員会委員

総務部会		事業部会	
部 長	小山 庸夫	部 長	牛山 榮子
副部長	西 功	副部長	古谷 治郎
部 員	田中 龍男	部 員	入江 宏
部 員	半杭 弘子	部 員	新井田 修

広報委員会		女性就業推進委員会		安全管理委員会	
委員長	西 功	委員長	半杭 弘子	委員長	新井田 修
委 員	田中 龍男	委 員	鈴木いつ子	委 員	入江 宏
委 員	市川久美子	委 員	渥美 ウメコ	委 員	井畑 昭一郎
委 員	鈴木いつ子	委 員	小林 花代	委 員	庄司 利弥
委 員	中村 紀久雄	委 員	才木 ミサコ	委 員	矢澤 リウ子
委 員	穂積 輝子	委 員	—	委 員	—

◆就業適正化特別委員会 ◆入札・配分金特別委員会

就業適正化特別委員会		入札・配分金特別委員会	
委員長	小山 庸夫	委員長	小山 庸夫
委 員	宮澤 洋	委 員	宮澤 洋
委 員	牛山 榮子	委 員	牛山 榮子
委 員	西 功	委 員	古谷 治郎
委 員	大友 善兵衛	—	—
委 員	佐佐木 達裕	—	—
委 員	塩澤 憲行	—	—
委 員	萩尾 康広	—	—

◆関係団体担当

- ・ふれんど平尾運営協議会 委員  
西 功 理事
- ・社会福祉協議会 評議員  
古谷 治郎 理事
- ・市民祭実行委員会子どもイベント  
半杭 弘子 理事

◆地区長・班長 及び 地区担当理事

地区	地区長	第1班長	第2班長	第3班長	第4班長	第5班長	第6班長	担当理事
矢野口第1	山崎 雅文	大西 すず子	佐藤 晴男	南澤 寛	—	—	—	田中 龍男
矢野口第2	矢澤 リウ子	松原 伸行	関口 光基	小杉 正名	石島 洋弐	—	—	半杭 弘子
矢野口第3	高橋 精博	中村 紀久雄	大林 千洋	池田 ヨシ子	田中 彰	—	—	半杭 弘子
押立	森田 幸次	才丸 正二	松下 昇	中村 顕文	長谷川 洋	菊池 敏子	—	田中 龍男
東長沼第1	武田 芳文	神津 淑子	桜井 茂昭	小林 栄	暮地 武治	大村 和子	田中 和男	新井田 修
東長沼第2	富田 宏	太田 佑作	篠塚 勇	石田いぬ子	谷津田 敏明	—	—	新井田 修
大丸第1	阿部 張之	石坂 旻	大久保 一美	鳥海 松雄	中川 孝	小西 和枝	石川 武成	入江 宏
大丸第2	児高 康則	由比 成美	青地 道子	片岡 甲三	小宮 佳正	藤原 若子	児高 康則	入江 宏
百村	齋 吉治	榎本 トシ子	合田 正子	外山 孝子	野口 武	—	—	新井田 修
向陽台	大野 善章	石中 砒三	高橋 光二郎	斉藤 徳栄	山崎 盛弘	長谷川 幸子	中村 進	古谷 治郎
坂浜	穂積 輝子	山本 智子	玉木 トシ	—	—	—	—	古谷 治郎
平尾第1	山本 一男	吉川 和郎	大室 忠男	佐佐木 達裕	—	—	—	西 功
平尾第2	内田 晃慈	馬場 敏茂	荒屋敷 茂	榊 定夫	後藤 富子	鈴木 幸義	平野 千代子	西 功
長峰	榎並 冠司	三浦 良子	末澤 黎子	小泉 美代子	—	—	—	牛山 榮子
若葉台	手嶋 研壹	小林 孝子	家住 正春	—	—	—	—	牛山 榮子

平成23年 第1回 定期総会出席状況

地区名	会員数	出席数	委任状	無効	無回答
矢野口1	27	20	5		2
矢野口2	48	24	14		10
矢野口3	51	22	21		8
押立1	30	14	13		3
押立2	14	9	3		2
東長沼1	60	30	18		12
東長沼2	48	27	15		6
大丸1	59	33	18		8
大丸2	51	23	13	(1)	15
百村	39	20	14	(1)	5
向陽台	71	33	26		12
坂浜	21	18	0		3
平尾1	49	26	13		10
平尾2	58	20	29	(1)	9
長峰	37	18	16		3
若葉台	19	5	11	(1)	3
合計	682名	342名	229名	(4)	111名

※有効出席率：(342+229) ÷ 682 = 83.7%

公益社団法人 稲城市シルバー人材センター	
所在地 稲城市東長沼2112-1	
稲城市地域振興プラザ3階	
電話 377-2212 FAX 377-7692	
-----	
3月31日現在	会員数 679名
	(男性：469名 女性：210名)
受託件数	187件 (2月) 175件 (3月)
就業実人員	446名 (2月) 479名 (3月)
契約金額	20,191,205円 (2月)
	24,880,383円 (3月)

❀新地区長さん、頑張りましょう❀

当シルバー人材センターは、稲城全域 15カ所から成る“地区”によって構成され、各地区からはそれぞれ地区長が選出されています。

☆地区長の役割は、①センターの連絡事項を会員へ伝達、②資料の配付と活動情報の提供、③就業しやすい体制作り、④会員相互の交流と親睦のための努力、⑤新会員の増加と高齢者就業の開拓、⑥会員の要望のとりまとめとセンターへの報告等々、その内容は多彩です。

これらを消化するため地区長は、必要に応じて各種の会議を招集することになります。

今年度地区長になられた皆さん、どうぞよろしくお願いたします。

- 第2回5月9日(月)午後2時より
- 【理事會報告】(抜粋)
- ・事務局報告事項
  - ・業務報告・退会報告
  - ・事業実施報告・部会報告
- 【承認事項】
- ・第1号 新入会員の承認
  - ・第2号 平成23年度地区班編成
  - 【議決事項】
  - ・第4号 名誉会長選任・第5号 表彰規程改正・第6号 情報公開規程
  - ・第7号 総会議事運営規則・第8号 役員職の職務及び権限規定・第9号 個人情報保護要綱改正・第10号 費用弁償支給要綱改正・第11号 平成22年度事業報告・第12号 承認・第13号 被表彰者の選定

定期総会の出席状況で無回答者が多いのは残念なことです 返信は必ずしましょう



# 会員のひろば

## ◆ 就業希望者募集 ◆

〈希望職種〉グループの交代要員を募集しております。

この職種は無償の研修期間があり、役員・発注者による面接があります。

交代月の1ヶ月前から数日の研修を行います。詳細は事務局へお問合わせください。

グループ	人員	就業時間	交代月	条件
総合体育館	1名	ローテーション	7月	男性
文書整理	1名	12:00～16:30	8月	男性

※申込み締切日は交代月の2ヶ月前の末日です。

## 「設立30周年記念誌」受け取りましたか

去る3月10日の定期総会に出席された会員の皆様には受付で当SCの設立30周年記念誌をお配りしました。当日欠席された方(委任状を出された方を含む)には事務所へ受け取りに来て頂くことになっております。まだ、受取っていない方は早期に、お受け取りに来てください。

## 鈴木彦治さん・小川絵里さん退職

当SCのさまざまな事業運営に真摯に係わってこられた臨時職員の鈴木さんと小川さんが今年3月31日を以って退職されました。

在職中のご活躍に感謝申し上げます。

◆会員の入退会 期間：2月1日～3月31日

地区	入会者	退会者
矢野口1、2、3	8名	3名
押立1、2	4名	1名
東長沼1、2	3名	9名
大丸1、2	6名	2名
百村	1名	2名
向陽台	2名	2名
坂浜	1名	3名
平尾1、2	5名	6名
長峰	2名	なし
若葉台	1名	1名
合計	33名	29名

## 地震の影響を受けた「体力向上講習会」

会員の体力向上をめざし、安全管理委員会が主催した「体力向上講習会」は去る3月11日振興プラザ4階で行われました。

片足立ち測定・足指力測定や転倒予防のための筋力を鍛える効果的な運動などの指導を受けました。

当日の午前の部受講者14名は順調に済みましたが、午後の部はプログラムの途中(14時46分)に、あの痛ましい地震に見舞われ即刻講習会は中止となりました。午後の部は18名の会員が参加しておりました。皆さん大変驚かれましたが、無事によかったです。

## 女性就業推進委員会主催 布ぞうり講習会

今年も布ぞうり作りの講習会を行います。講習の対象者は会員及び一般市民です。市の広報でも呼びかけます。皆様ふるってご参加ください。

日 時：6月21日(火)と22日(水)の2日間、それぞれに午前と午後のコースがあります。

会 場：地域振興プラザ3階

定 員：各コース共10人

費 用：1,500円(受講料と1足分の材料費)  
(縫い針・糸・はさみ・物差し・ピンチ2個・筆記用具は各自ご用意ください)

申込み：6月1日～10日までに事務局へ電話でお申し込みください。

※ 男性会員もどうぞご参加ください。

※ 詳しくはチラシをごらんください。

## 編 集 後 記

東日本大震災の被害の癒えぬまま、過日統一地方選挙が行われました。稲城市に於いても市長をはじめ市議会議員が決まり、新しい出発の時を迎えました。稲城市に住む人々が安心し、生き甲斐を持てる町づくりに期待しているところです。

さて、稲城市シルバー人材センターも、今年度は新しい出発となりました。「公益社団法人」という冠がつけました。皆さんは、どのように受け止めていらっしゃるでしょうか。私達一人一人が、その意義と誇りを持って日々、地域のため、仲間のため、自分のために元気で活躍していきましょう